

太陽の動きについて：

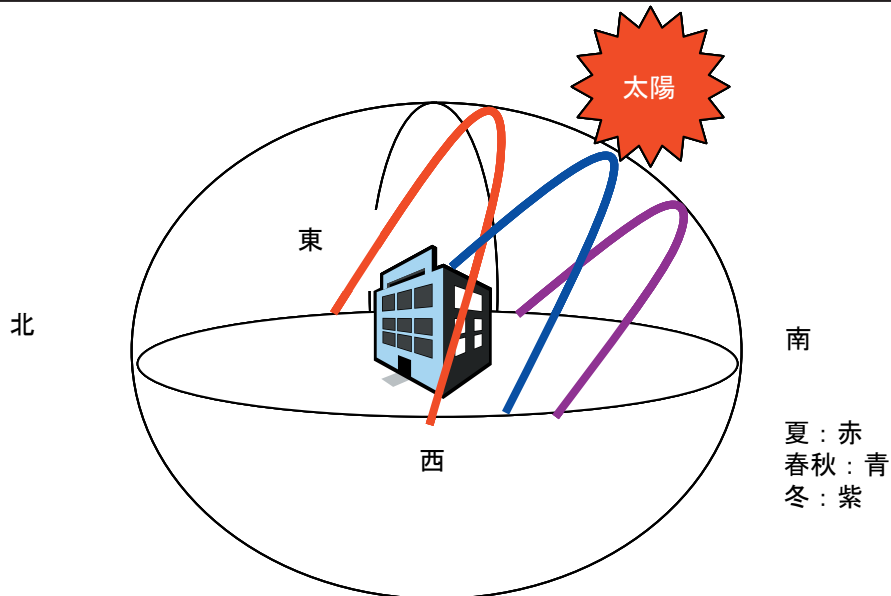
太陽は東から昇り南を通過して西へと沈みます。そして、太陽が真南に来たとき太陽高度は最も高くなります。この太陽高度は季節によって変化します。これは、下図のように地球が太陽の周りを北極星の方から見て反時計回りに公転する際、地軸を一定の角度、およそ23.4度傾けて公転しているために起こるのです。この角度は、夏至の日の太陽の南中高度と冬至の日の太陽の南中高度の差から知ることができます。

一つの建物を例にとると、

夏：太陽は北東に近い方角から昇り、ほぼ真上を通過して、北西に近い方角に沈む。

春秋：太陽は真東から昇り、南方面を通過して、真西に沈む。

冬：太陽は南東に近い方角から昇り、南を通過して、南西の方角に沈む。



*北面ガラスに日照調整フィルムを貼っても、あまり効果はありません。(但し、他の物体に反射した太陽エネルギーが北側から入射している場合はこの限りではありません。)

*冬場の日射は主に南側を通過する為、集合施設などで南面に大きなガラスを使用しているところでは、冬場でも太陽の暑さを感じます。